

# 広報ちくま



## ■こよみ■

- 1日 河川愛護月間
- 5日 農業委員会 □民生委員会
- 6日 明るい選挙推進協議会総会  
と時局講演会
- 9日 農政区長会
- 11日 ドバト駆除(25日まで)
- 16日 農政区長会
- 21日 小中学校夏休みはじまる
- 24日 鮎まつり
- 25日 市民歩け歩け大会  
〔定例講座・学級〕みのりの大学  
(15日)、保健福祉学級(19日)  
勤労婦人センター定例講座・学級  
は五ページに掲載
- 〔相談〕心配ごと相談・交通事故  
相談(1、8、15、22、29日)、  
公害苦情相談・消費生活相談・人  
権法律相談・行政相談(21日)、  
老人健康相談(2、7、9、14、  
16、21、23、28、30日)、妊婦相談  
(8、22日)

25日、午後2時から水洗小学校(大坪正幸校長341人)で、5～6年生の児童120人が、田植えに取り組んだ。同校では、4年前から郷土の時間(=ゆとりの時間)を使って庄山勝弘さんの所有田7.5アールを借り、田植えから収穫までの体験学習をしている。この日植えたのはモチ米の苗で、収穫した米は全校生でのモチつき会、さぎつつよ(左義長)行事などに活用する。

カラ梅雨の好天の下で子どもたちはドロココになって田植えに挑戦していた。

今月の税 固定資産税 第2期  
国民健康保険税第1期

**7**月号 昭和57年(1982) No. 339

6月定例市議会

国保税12.8%引きあげ

収入役に長瀬 尊氏

中尾市長から田中市長にかわつて、はじめての議会「六月定例市議会」は六月十八日から二十五日まで開かれました。

こんどの議会は、国民健康保険税十二・八%の引きあげ、昭和五十七年度一般会計補正予算案、市収入役選任案など十五議案と意見書、決議案などが審議され、国民健康保険税の上げ幅を六%に抑える修正案(否決)が出るなどしました。全議案とも原案どおり可決されました。

こんどの議会で議決されたおもな議案はつぎのとおりです。
■五十七年度一般会計予算を千九百十五万三千円補正し、八十六億五千二百五十五万三千円とした。

この補正は県支出金、市債の歳入増にともない道路改良事業などに要する歳出予算を計上したもので、五十七年度国民健康保険特別会計予算を三億五千五百四十四千円補正し、二十一億七百四十九千円とした。

この補正によって、国民健康保険税の引き上げは、昨年の十八%に続き、十二・八%の大幅増額となった。現在市内の加入者は五千

五百二十八世帯、一万六千八百八十二人で、この引き上げで加入者一人あたりの税額は現行の四万八千五百九十九円(年間)から四万六千七百九十円と五千二百九十九円(前世帯あたり平均十四万二千円(前年度十二万八千円)になり約一万五千元がそれぞれ負担増となる。

この議案審議のなかで、税率アップに歯止めをかける行政対策への意見が強く出されました。
■市営住宅の管理条例の一部を法の改正にともない改正した。改正

のおもな内容は入居基準の所得制限額五万五千円を八万七千円(第一種)九万五千円を十四万一千円(第二種)に改めたなど
■法の改正で非常勤消防団員の退職報償金の額を勤務年数別などで五千円から五万円まで増額した

■水道事業の設置に関する条例を改正し給水人口、一日最大給水量を減少することにした。
■水稲、麦無事戻し金を決めた。交付対象年度は水稲が五十四年度から五十六年度まで引き受けたもので、麦は五十三年度から五十五年まで引き受けたもの。交付時期は水稲が九月上旬、麦

は十一月上旬。
■五十六年度一般会計予算を六千八百四十八万二千円補正し、八十八億八千五百三十三万二千円とした。

■農業共済事業運営協議会委員に市議会から角勝記議員、弥吉治一郎議員、貝田忠敏議員が選ばれた
■収入役に教育委員会総務課長長瀬尊氏を選任。(七月一日発令)

このほか地域農業振興施策、米穀政策についての意見書、第九次道路整備五ヶ年計画策定についての決議が採択されました。
また採択された請願書はつぎのとおりです。

■防火用水に関する請願書(請願人下川愛ノ輔さん)
■道路舗装に関する請願書(請願人古後吾一さん)
■穂発芽被害に対する請願書(近藤俊勝さん)



収入役になった ながせ 尊氏 長瀬 尊氏

略歴

大正十四年四月十一日生まれ、満五十七歳。水田村立青年学校本科四年卒、昭和十八年三月水田村書記、昭和四十二年から人事課長、社会教育課長、教委総務課長を歴任。

前

回にもふれましたように同対審答申は、その結論で、同和行政の方向として「同和問題の根本的解決にあたっては、以上にのべた認識に立脚しその具体策を強力かつ、すみやかに実施に移すことが国の責務である。したがって国の政治的課題としての同和对策を政策のなかに明確に位置づけるとともに、同和对策としての行政施策の目標を正しく方向づけることが必要である」とのべており、国や地方公共団体が実施する諸施策に対して、制度的保障が与えられないことが強調されました。

そして従来同和地区についての対策が、一般行政施策の枠外におかれていた状態を一新し、改めるために、はつきりした同和对策の目標を掲げて、関係諸制度の運用上の配慮と特別の措置を規定する立法「特別措置法」を制定することを提言したのです。

この同対審答申は、昭和四十年八月十一日、同和对策審議会(木村忠二郎会長)から、ときの佐藤栄作内閣総理大臣あてに答申されたものです。しかしながら、この同対審答

部落差別をなくそう⑦ 戦後の解放運動 同対審答申と特別措置法

申をうけた政府は、同和行政推進のための諸施策を進める取り組みには、きわめて消極的だったようです。
このひとつの例としてあげますと昭和四十年に内閣に設置された同和问题閣僚協議会は佐藤内閣が退陣する直前の昭和四十七年の六月まで一度も開催されていないといわれています。
このような政府の姿勢に対し部落解放同盟では、答申完全実施のために、その具体化の第一歩となる特別措置法制定の闘いを運動のひとつの重点項目として強力な取り組みを行いました。
昭和四十二年には同盟独自の「特別措置法草案」を発表して世論に訴え、政府と国会に對する要請と請願行動をくりかえしました。

そして政府は、ついに昭和四十四年四月に特別措置法を国会に提出し、同年六月の国会で可決されるにいたりました。
さらに同年七月、政府は同和对策長期計画を閣議了解事項とするともに、十一年の長期計画を実施するための「同和对策事業特別措置法」を時限立法として公布することになったので

す。

# ご利用ください

## 巡回入浴サービスカー

### 6月1日からスタート

「さっぱりして、気持がよかばい」と寝たきりのお年寄りに喜ばれている巡回入浴サービスが六月一日からスタートしました。

この巡回入浴サービスは、市社会福祉協議会（水町一夫会長）が

寝たきり老人や重度障害者のために在宅入浴と施設入浴の二本立てで入浴してもらうもので、県共同募金会からの配分金など約百九

十万円で購入。鶴田区にあるわかし器などを購入。鶴田区にある特別養護老人ホーム芳樹園（黒

岩世紀園長）の協力でスタートさせたものです。

サービスカーは「さわやか号」と名付けられ、毎週火曜、金曜の

二回、希望者宅を巡回し、入浴のお手伝いをします。

一回の入浴料は原則として五百円。利用希望者は近くの民生委員をつうじて社会福祉協議会へ。

### ▽人事異動△

市では七月一日付で、つぎのとおりに人事異動を行いました。

係長以上を掲載。カッコ内はもとの職名です。

■課長職 都市対策課長古賀守（土木課長）、教育委員会総務課長

森田基之（都市対策課長）、企画課付課長相当職井本凱曹（企画課長）

■課長昇格 土木課長森田文夫（

土木課土木係長

■係長職 福祉事務所福祉係長田

中幸夫（人事課秘書係長）、都市

対策課環境係長中尾泰弘（人事課

人事係長）、人事課人事係長牟田

口和良（総務課財政係長）、税務

課固定資産課係長中島広行（衛生

課環境公害係長）、衛生課環境公

害係長樋口義信（土木課失対事業

係長）、土木課失対事業係長大藪

勝（都市対策課環境係長）、企画

課企画係主査兼企画課長心得田中

和馬（福祉事務所福祉係長）、人

事課秘書係長緒方正典（企画課企

画係主査）、総務課財政係長江崎

重春（税務課固定資産課係長）、

■係長昇格 土木課土木係長本田

勲衛（土木課土木係）

■耳鼻咽喉科医長 栗田茂二郎

市立病院では、昭和五十六年度国

民年金債立金の還元融資を受けて

つぎのような医療機械器具を整備

しました。

新しく整備した機械器具

①胆道ファイバースコープ、②コ

ンデンサ式X線装置、③極超短波

治療器、④全自動蛍光光度計、⑤

カーディオテーブシステム、⑥自

動分割分包機、⑦多本架遠心機、

⑧吸引娩出器、⑨自動電気泳動装

### 市立病院の医療機器を整備しました



この欄は官公庁や市内の会社工場からのお知らせです

### テレホン相談室

八女電話相談室では、心の悩みや不安をお持ちの方を対象に毎週土曜日の午後一時から四時まで専門のカウンセラーが、ご相談に応じます。医療相談、福祉相談、教育相談、家庭相談、育児相談など何でも結構です。

■八女電話相談室（八女医師会館内電話（九九三）（四三〇〇番）へ

筑後郵便局からのお知らせ

郵政省では、六月一日から①遠距離地への速達小包郵便物を航空機輸送で早くお届けする②小包郵便物に手紙を添えることができますようになります。

くわしくは郵便局におたずねください。

覚せい剤を  
追放しよう

恐ろしい白い粉、「覚せい剤」が一般市民、とりわけ青少年層や主婦層の間にまで広がって

います。また覚せい剤の影響での凶悪な犯罪や悲惨な事故が多く発生しています。

覚せい剤は、個人だけでなく社会全体にも計り知れない害悪をもたらします。覚せい剤をみたり、話を聞いたりしたらすぐに警察へ知らせてください。

家じゅうの電気が消えたら、アンペアリミッターをみてください。リミッターが切れていたらツマミを「入」にします。

それでも点灯しないときは漏電しゃ断器を調べて「入」にします。それでも切れる場合は、洗たく機、クーラなどのコードをコンセントから抜いて、スイッチを入れてみます。どうしても通電しないときは、近くの九電営業所へご連絡ください。

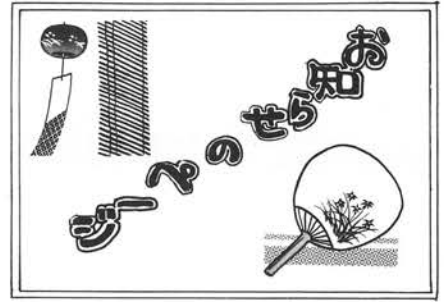
電気は安全な  
取り扱いと使い方

児童生徒相談室の  
「ごあんない」

県教育庁では、子どもの問題解決のための相談をうけています。相談には専門の相談員があたります。

【場所】県教育庁八女出張所内（八女市総合庁舎電話（九九三）（一一一）番）

【時間】平日 午前九時～午後五時、土曜 十二時三十分まで



### 国民年金保険料の

### 納付を忘れないで

六月は国民年金一期分の納付月でした。

国民年金は私たちの老後の生活を保障する国の制度です。納め忘れないようにしましょう。

忘れていたものをあとでいっぺんに納めようとしても金額が多くなり、またあとまわしになって、つい何年も未納に——という人もいます。

年金保険料の納付月は、三カ月ごとですが、毎月少しずつ納めた人は市民課国民年金係へご相談ください。

### 臨時職員を募集

### 看護婦・助産婦

人事課では、つぎのとおり市立



病院の看護婦(準)・助産婦の臨時職員を募集します。

### 職種と募集人員

助産婦 一名

看護婦 若干名(正看護婦又は準看護婦の免許取得者)

### 採用期間

八月上旬から三月末日までの間でその間に必要な期間

### 応募資格

身体が健康な人で年齢は問いません。助産婦については夜間勤務が可能な人

### 申込期間

申込み期間は七月末日まで。応募者が募集人員を満たした場合はそれ以前に締切の場があります。

### 申込先

市役所人事課(三四二)又は市立病院事務局(三五二)あてに履歴書(写真貼り付け)に免許書の写し

15日午後

駅前地区が防犯モデル地区に 2時から勤労婦人センターで羽犬塚駅前防犯モデル地区の結成式と推進大会が開かれた【写真①】

このモデル地区の指定は市の防犯協会が一定地域を指定し、盗犯防止、少年非行の防止、暴力、覚せい剤の追放、金融機関対象犯罪の防止など地区ぐるみで推進するもので、停車場、和泉東、藤島など駅前地区8行政区が対象地区。結成式では推進協議会会長に江崎実氏などの役員を選任したあと防犯のための事業計画を審議した。

1月10日

熊野神社を改築のタイマツ行事「鬼夜」で知られる熊野神社(岡本珍彦宮司)の社殿、楼門の改築起工式が24日行われた【写真②】

同神社は延暦年中(約1150年前)の創建といわれ、社殿、楼門とも約2百年前に建築されたもので、白アリ、雨漏りなど老朽化したため同神社改築奉議会(牛島巖会長)の手で改築されるもの。来年3月完成予定



を添えて申込んでください。

選考については、面接によって決定します。

### 7月の衛生行事

乳児検診 20日に保健センターで

今月の対象は五十七年三月生ま

れのお子さんです。検診、指導、体重測定などをします。

ジフテリア・百日せき・破傷風予

防接種(三種混合予防接種)

14日 羽犬塚、松原、西牟田校区

28日 筑後、古川、水田、水洗、

下妻、古島、二川校区

〔場所〕保健センター

〔対象児〕生後二十四ヵ月から四十八ヵ月未満、一期は二歳になつて間もなく毎月続けて三回うける

二期は一期が終って一年から一年半の間に一回うける。

この間に接種できなかつたお子

さんは、七十二ヵ月を限度として

二種混合(ジフテリア・破傷風)予

防接種をうけることができます。

■予防接種をうけるときは、熱を

はかってきてください。

■接種や検診をうけるときは、母

子手帳の該当の「問診票」に必ず

記入、押印して受付に出してください。なお問診票がないときは、

印かんを持ってきてください。

衛生行事の時間はいずれも一

時三十分から二時三十分まで

### 高血圧教室を開催

衛生課では、高血圧で悩んでいる人、またはその家族の人を対象

に、つぎのとおり教室を開きます。

〔日時〕7月9、16、23、30、8

月6日の五日間、時間は9日、16

日が午後一時から四時まで、ほか

は、いずれも午前十時から午後三時までです。

〔定員〕五十人。定員になり次第

しめ切ります。

希望者は、衛生課へ申し込んで

ください。

### 今日は河川愛護月間

筑後市では、五月に多くの市民のみなさんご協力、下排水路や農業用水路などのいっせいで清掃をしました。

おかげさまで流れの悪かった水路なども見違えるほどきれいになりましたが、今日一日から月末まで、全国的に河川愛護美化運動が建設省を中心に展開されますので、河川をきれいにするために市民のみなさんご協力をよろしくお願

### 7月は「同和」問題 啓発強調月間です

■七月一日から月末まで「同和」問題啓発強調月間として、県下いっせいに同和問題の啓発のための各種催しなどが行われます。

この行事にとりくむのは、福岡県をはじめ、県教委、市町村・同教委などで、つぎのような行事が開かれます。

- 同和問題講演会Ⅱとき・7月15日午後1時30分、会場・柳川市民会館、「今、私にとって部落問題とは」鈴木祥蔵関大教授
- 同和教育講座Ⅱとき・7月2日、9月17日毎週金曜日昼夜2回、会場・市勤労婦人センター
- また啓発冊子の配布、ポスター、横断幕の掲示などもあります。

### 勤労婦人センター 定例講座案内

- 八女地区婦人大学(20日)、高齢者講座(26日)、源氏物語講座(7、21日)、手作り人形講座(2、23日)、中央生活学校(1日)、楽しい版画教室(2日)、子どものための映画教室(17日)、茶道教室(1、8、13、15、20、27日)、料理教室(9、14、23、28日)

### 「点字入門講座」の 受講生を募集

社会福祉協議会では、視覚障害の人たちの問題を理解し、点字に興味をもたれている人のための「点字入門講座」をつぎのとおり開きます。

〔日時〕七月十三日から十九日の四日間で午前十時から午後三時まで(昼食は主催者で準備)

〔会場〕勤労婦人センター  
〔募集人員〕三十人  
〔受講料〕無料

### 5月の人の動き

出生	54人
死亡	26人
世帯数	10,680戸
人口計	42,324人
(前月より17人増)	
男	20,296人
女	22,028人

住民基本台帳から

### 5月の交通事故状況

発生件数	25件(99)
負傷者数	30人(121)
死亡者数	0人(1)
◎死亡事故「ゼロ」は	129日(6月30日現在)
※( )内は1月から5月までの累計です。	

筑後市交通安全対策協議会資料

### 家庭介護法講習会 受講生を募集

社会福祉協議会では、ねたきり老人などの看護人を対象に家庭介護法講習会を開きます。

〔日時〕七月二十六日、八月二日、九、十九、二十三日の五日間で午後一時三十分から三時三十分まで

〔会場〕勤労婦人センター  
〔受講資格〕ねたきりの老人や病

### 人工呼吸法教えます

水のシーズンを控えて人工呼吸法の講習会が26日、午前10時から大谷短大講堂で開かれた〔写真③〕

この講習会は同短大附属幼稚園(鈴木政勝園長)の母親を対象に開かれたもので出席者は約70人。消防署員の指導で、用手法呼吸蘇生法などのマスターに懸命だった。この講習会受講申し込みは消防署へ。

### 空カンはボックスへ

「車から空カンをすてないで」と15日、午後3時から市役所前の国道を通行中のドライバーに車に取りつけられる空カン収納ボックスの無料配付があった〔写真④〕この無料配付は市自家用車組合、交通安全対策協議会などが実施したもので、「めいわく交通追放運動」の一環として行われた。警察官に呼びとめられ一瞬緊張したドライバーもボックスを手渡されひと安心。用意されたボックス100個は、またたく間に品切れとなった。

### 県警察官の採用試験

県警本部では、つぎのとおり、警察官の採用試験をします。

■資格 昭和30年4月2日から36年4月1日までに生まれた男の人で、大学卒か来年3月までに卒業予定者。

■第一次試験 8月1日福岡市で

### 「テニス初心者教室」 受講生を募集

市庭球クラブでは、つぎのとおりテニス初心者教室を水田テニスコートで開きます。

〔開講日〕硬式 七月十五日より一日おきに七日間、軟式 七月十六日より一日おき七日間。ただし月曜日は休み。時間はいずれも午後七時から九時三十分まで。

〔受講料〕中高校生千円。大学生一般四千元がいます。

〔対象者〕市内居住者か通勤、通学している人。

受講希望者は、受講料をそえて七月十二日までに市役所企画課内同クラブ津留事務局長へ申し込んでください。定員(各四十人)になりしだいしめ切ります。



③



④

家庭と文化



カットはグループ「泉」  
野田勝子



- 〔児童向き〕  
 なかえよしを「猫と星のおはなし」  
 いわむらかずお「しっばいしっばいぶくぶく」  
 ハッチンス「おたんじょうびおめでとうノ」  
 山本まつ子「おにいちゃん」  
 山下夕美子「にじのすべり台」  
 生源寺美子「ママってずるーい」  
 小中沢小夜子「妹」  
 谷川健一「北国からの旅人」  
 〔一般向き〕  
 主婦の友社「梅」  
 安部富士男「幼児に土と太陽を」  
 大久保忠利「みんなに好かれる話し方」  
 内田さつき「ぬいぐるみ動物園」  
 加藤勝彦「一本の草にはあれど」  
 辻井喬「深夜の読書」  
 沢村貞子「私の台所」  
 井上靖「木炭坊遺文」

文化短信

■ちくご子ども劇場低学年部例会—  
7月例会は劇団風の子の祭り芝居おんで島風土記「黄金の花が咲いたとき」の公演です。

会場は、いままでの芝居のわくをやぶった体育館演劇のため羽犬塚小学校体育館で開催。日時は7月7日(水)、午後6時50分から8時20分まで。入場は会員制のため入会金200円、会費月額700円です。くわしくは同劇場 電③—6999へ。

■編集者から—今月は頁数の関係で赤ちゃん登場は休みます。係では市民のみなさんに親しまれる広報紙づくりにガンバッテいますが、編集についてのご意見、要望などがありましたらご一報をお願いします。

ラケットからはじかれたシャトルコックが、孤を描いて、めまぐるしく飛び交い、失敗のたびに歓声が館内にこだまする。  
一見、簡単そうに見えるバトミントン競技だが、体力消耗の方は相当なもの。  
練習を終えたメンバーの顔には、大粒の汗が光っていた。



この号では、窓ヶ原公園横の勤労青少年体育センターに毎週一回集まって、バトミントンをとおして仲間の親睦と健康づくりに励んでいる「筑後バトミントンクラブ」のみなさんを紹介しよう。

健康保持を最重要

同クラブの発足は、昭和五十六年五月。結成後一年足らずのクラブだが、結成への端緒となつたのは昭和五十二年一月から二月にかけて市教委が開いた「バトミントン教室」。この教室の参加者だった同クラブ最年長者の益村多恵子さん(41)秋松らが数人のグループで継続していたのを中心に、メンバーを集めて新しく再スタートした。

同クラブの発足は、昭和五十六年五月。結成後一年足らずのクラブだが、結成への端緒となつたのは昭和五十二年一月から二月にかけて市教委が開いた「バトミントン教室」。この教室の参加者だった同クラブ最年長者の益村多恵子さん(41)秋松らが数人のグループで継続していたのを中心に、メンバーを集めて新しく再スタートした。

同グループのメンバー数は十五人(男六人、女九人)。役員には、学生時代(久留米高専卒)にバトミントンの経験を持つ脱サラ農業青年の光安勇生さん(24)水田上)を会長に副会長には自営業の岡本康弘さん(24)長浜)、会計には堤絹枝さん(24)久富)を選任。発足と同時に市体育協会にも正式加入した。明善高で、バトミントンの経験のある中島巖さん(24)熊野)以外の会員は社会人になって始めた人ばかり。このため同会の運営方針は技術の向上より、メンバーの健康保持が最重要。他市町との交流もしているが同程度のレベルのクラブを探すのに苦労します(会長談)と笑っている。

会員には「出席率と歳では絶対には負けない」と張り切っている前掲の益村さんをはじめ、「なかなか上手にならないが楽しいですよ」と元気がいっぱいの野間口みどりさん(23)久富)、保育園保母の角京子さん(27)上北島)、津村裕子さん(25)久富)、メンバー中最年少でガンバリ屋の野田嘉則さん(19)常用団地)「下手でも、けっこう楽しんでる」という田中康三郎さん(24)停車場)ほか市外在住メンバー数人が加入している。練習方法は、クリア、ドライブ、ドロップなどの基礎打ちを中心に混合ダブルスの練習など相気あいあい。課題は指導者(とくに女性)と会員増、練習場の確保など。定例会は毎週土曜日午後六時から七時半まで会費月額三百円。加入希望者は定例日に同センターへ。

□ みんなの体力づくり □  
保健シリーズ④

健康維持のために  
運動不足は体力の低下を招き成人病の原因の一つになります。健康を保持増進するためには一日の消費エネルギーのうち、200〜300キロカロリーは運動で消費しましょう。一時間歩けば240キロカロリー、ジョギングは30分で240キロ、なわとびは30分で300キロ消費します。週に2〜3回、1回に1〜2時間のスポーツをすれば、この目標はかなり達成されます。酸素消費量の大きい全身運動は、心臓や肺の働きを高め、毛細血管を発達させ酸素の働きを高め、血中の脂質濃度を低下させ、高比重蛋白質を増加させて、動脈硬化性疾患の予防に役立ちます。又糖質代謝を盛んにし、糖尿病の予防にもなります。